

2026.6.10

三国川ダム周辺を活用した 雪国魚沼ゴールデンサイクルルート 取組状況の概要

新潟県南魚沼市

1 南魚沼市について

新潟県南魚沼市



人口

約 **51,000** 人
(令和8年4月1日現在)

年間降雪量

約 **1,100** cm

ふるさと納税受入額

約 **71** 億円 (令和7年度)



雪



酒

大盛 日本一のコシヒカリ 南魚沼

本気丹 MAJIDON

守りたいのはその誇り

南魚沼産コシヒカリ
KNOW THE FUTURE

米

雪国まいたけの最高品質ブランド

独自の研究開発で辿りついた

さわみ

茸

南魚沼市の特色

日本一の米どころ

南魚沼産コシヒカリの産地

ふるさと納税の約85%が米

その額なんと、約71億円

日本トップクラスの積雪量

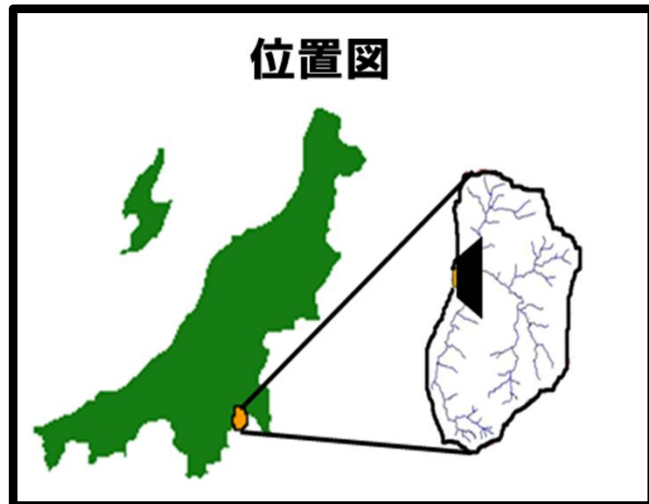
年間降雪量約11メートル

最高積雪量3.5メートル

特別豪雪地帯の指定

2 三国川ダムの位置・流域の概要

2 三国川ダム の位置・流域の概要



■ 三国川ダム

信濃川水系魚野川の右支川三国川の新潟県南魚沼市清水瀬地先に位置する中央コア型ロックフィルダム。

洪水調節、水道用水、流水の正常な機能維持、発電を目的とした多目的ダム。

- ・ 堤高 119.5m
- ・ 堤頂長 419.5m
- ・ 総貯水容量 2,750万 m^3
- ・ 貯水池面積 0.76 km^2



2 三国川ダムの概要

○三国川ダム建設の経緯

昭和44年8月12日に、三国川の**既往最大の洪水**があり、
890 m³/sの出水となった。魚沼地方で死者4名、重傷者9名、
建物3,300戸、農地1,990haの被害があり、ダム建設の
契機となった。



○三国川ダムの特徴

地域に開かれたダムとして毎年多くの人を訪れ、
地域活性化の一翼を担っている。

北陸地方整備局の直轄ダムで唯一「**管理用発電所**」を設置し、
管理所の電力を自給し、余剰電力は電力会社に売却。



3 雪国魚沼ゴールデンサイクルルートのご案内

2 雪国魚沼ゴールデンサイクルルート概要

- 首都圏からのアクセスの良さと、雪国特有の自然環境や食文化をいかしたサイクルツーリズムを推進し、広域連携による自転車施策を展開するため、「湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会」を令和3年3月に設立。

湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会
 ・走行環境整備、受入環境整備、情報発信を実施
 ・メンバー（観光団体、自転車団体、警察、国、県、市、町等）

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

○自転車走行空間の整備

- ・地域資源を活用した3ルートを設定
- 雪国特有の幅広い路肩を活用した走行環境整備【令和4年度以降整備予定】

○統一のロゴマークによるルート案内看板等の整備

- ・令和3年度にロゴマークを制作
- ・案内看板・ルートMAPの整備（アプリも活用）の実施【令和4年度以降整備予定】

案内看板：目的地までの案内など
 ルートMAP：サイクルルートのPR・地域資源のPR（アプリも活用）
 ロゴマークの制作：広域展開のため統一感を図る



（ロゴマークの使用例）



（案内看板イメージ）

サイクルツーリズム推進のための取組

○サイクルステーションの整備

- ・コンビニや観光施設、交通事業者と連携（令和3年12月までに37箇所設置済み）

○レンタサイクルの普及

- ・JR鉄道駅、宿泊施設を中心に展開
- ・ツアーガイドの養成等により関連サービスの拡充（マップの活用やレスキュー体制）

○サイクルイベント開催

- ・MTBイベント（レース）、JBCFロードレース等を継続的に開催
- ・地域の食とコラボしたグルメライドの開催

○情報発信（ホームページ、SNS、動画配信、アプリ等）

- ・インフルエンサーを活用した動画配信による全国的なプロモーションの実施
- ・地元のサイクリング協会と連携した地域の情報や魅力を発信



サイクルステーション
設置状況



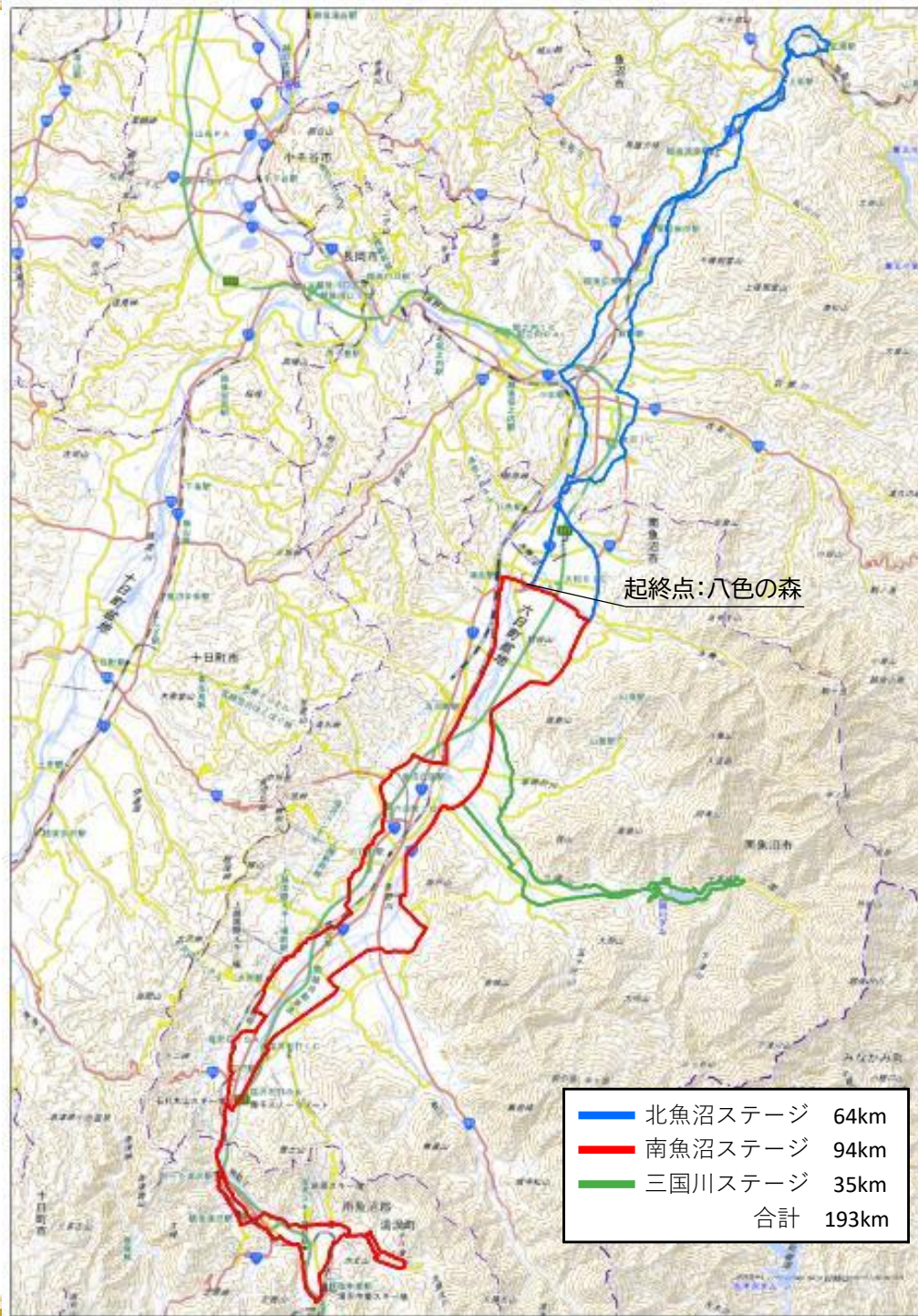
レンタサイクル
使用状況



サイクルイベントの
様子



情報発信
動画配信



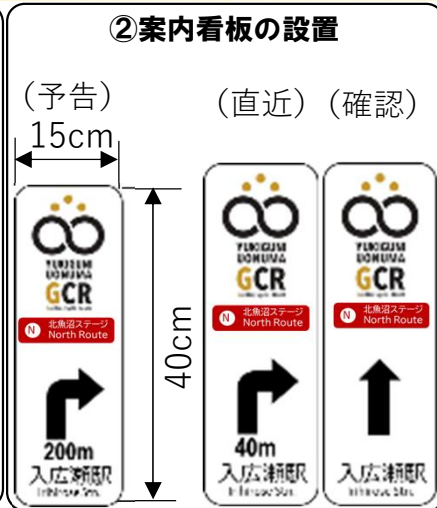
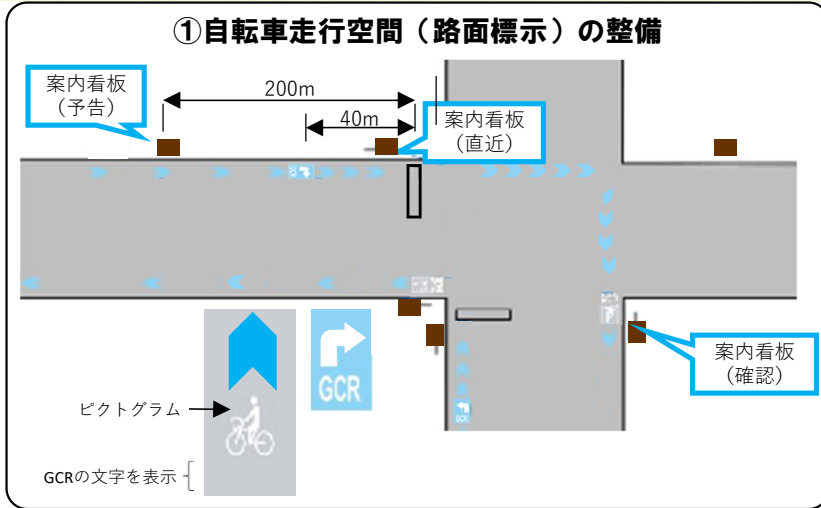
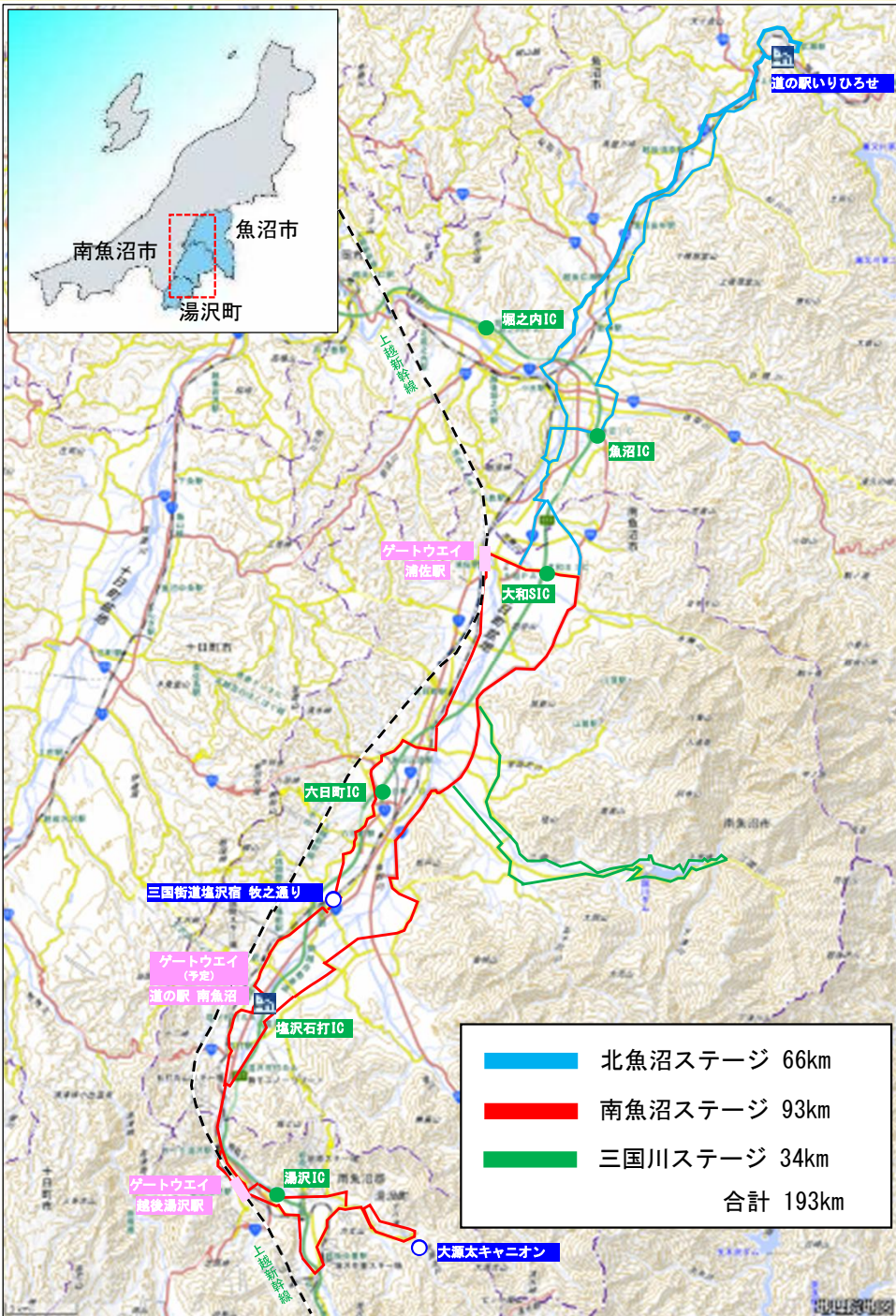
起終点：八色の森

2 雪国魚沼ゴールデンサイクルルートの概要

	状況・内容				NCR評価指標でのチェック	
ルート名	雪国魚沼 Golden Cycle Route(ゴールデンサイクルルート)					
名称の由来	ルート名のゴールデンには、コシヒカリの稲穂で魚沼一面が黄金色になる様子と、日本を代表するサイクリングルートになってほしいという願いを込めたもの					
通過する自治体			自転車活用推進計画	当該ルートの位置づけ	自転車保険条例等の有無	○ 県計画への位置づけが不明確であるものの市町計画に位置付けあり (策定市町村2/3)
	都道府県	新潟県	○2021年3月策定	△ 名称記載なし	○新潟県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例 令和4年4月1日施行	
	市町	魚沼市	△2026年度中策定(予定)	○あり(予定)		
		南魚沼市	○2021年6月策定	○あり		
湯沢町		○2023年3月策定	○あり			
延長	193km				○	
ルートの魅力と概要	「雪国魚沼 Golden Cycle Route(ゴールデンサイクルルート)」は、湯沢町、南魚沼市、魚沼市を結ぶ全長約190キロの広域サイクリングルートであり、雪国ならではの四季の移ろいに富んだ自然はもちろんのこと、地域に点在する雪国の優れた文化や風土を感じることができる魅力的なコースとなっている。					
沿線に有する主な観光地	地域を代表する観光地を有機的に連携		○		○	
	国際的に著名な観光地を有機的に連携		○			
	魅力的な景観の地域を通過		○			
	複数の地形条件を通過して地形の変化を楽しむ		○			
協議会の設置状況	あり				○	

4 雪国魚沼ゴールデンサイクルルートの走行環境

4 雪国魚沼ゴールデンサイクリルートの走行環境



4 雪国魚沼ゴールデンサイクルルート of 走行環境

● 田園風景



● 霊峰八海山・桜並木



● 大源太湖



● 重要文化財「目黒邸」



5 雪国魚沼ゴールデンサイクルルートを受入環境

5 雪国魚沼ゴールデンサイクルルートを受入環境

●ゲートウェイ施設

2 箇所 (JR越後湯沢駅、浦佐駅)

最短 70 分 (東京駅から上越新幹線利用)



●レンタサイクル

6 箇所 (JR越後湯沢駅、浦佐駅、六日町駅、魚沼市観光協会、元気すもん、富士屋)



●サイクルステーションの設置

6 9 箇所 (R8.5月時点)

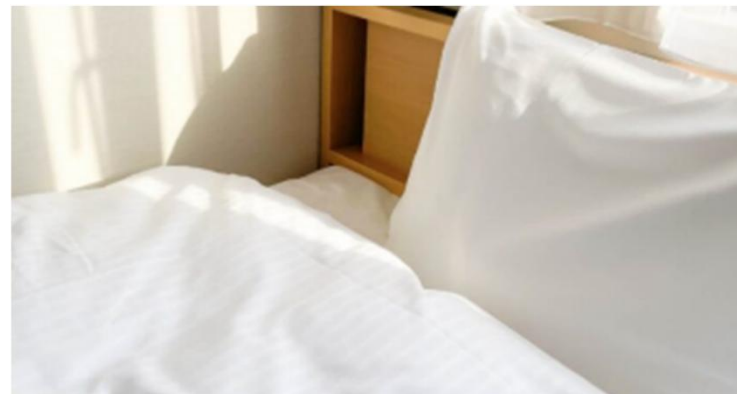
サイクルラック、トイレの使用、飲料の提供、修理工具の貸出等



●サイクリストに優しい宿

6 箇所 (新潟県認定)

施錠可能な場所、洗濯機等貸出ランドリーサービス、洗浄・作業スペース完備/情報提供可能



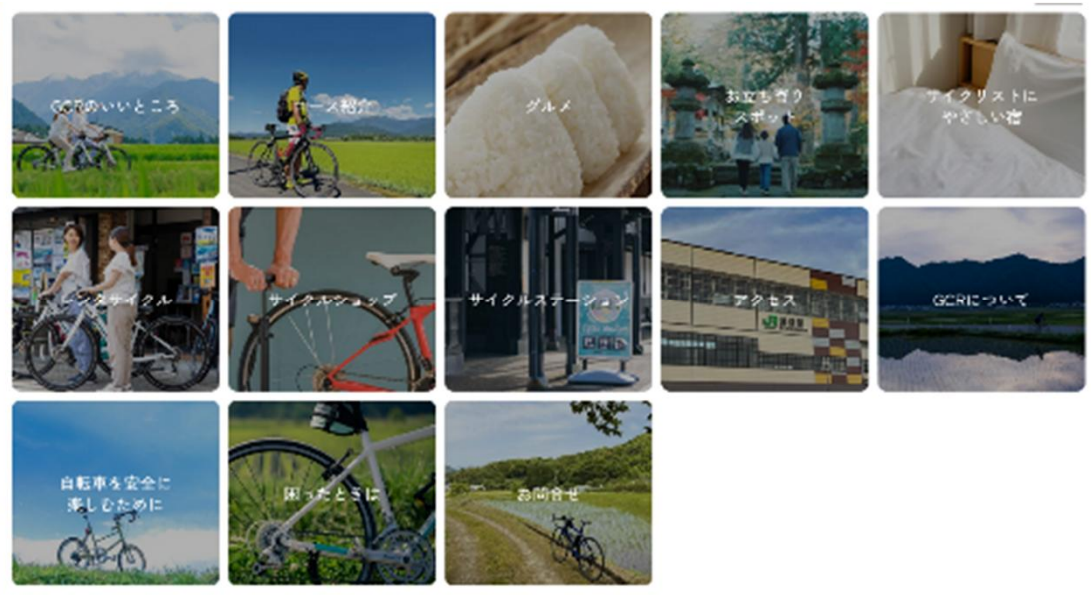
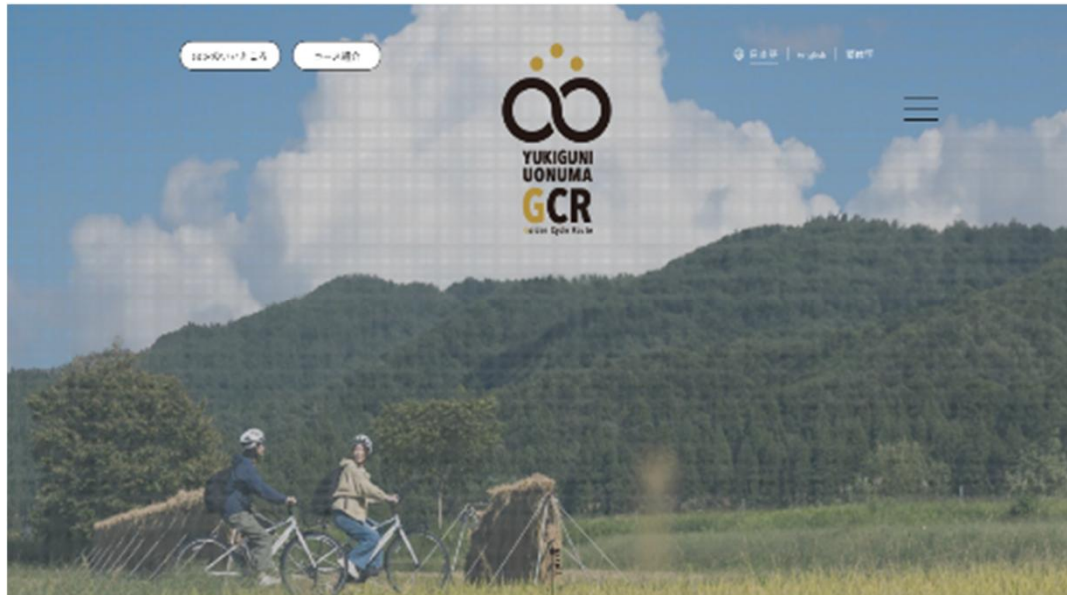
6 雪国魚沼ゴールデンサイクルルートの 周知に関する取組み

6 雪国魚沼ゴールデンサイクルルート of 周知に関する取組み

●サイクリングマップの発行・配布



●雪国魚沼GCR公式ウェブサイトの開設



6 雪国魚沼ゴールデンサイクルルートへの周知に関する取り組み

●GCR紹介動画の制作



●わくわくサイクルパークの開催



自転車体験



親子自転車教室

●サイクルモード東京への出展



R8.4.25-26 東京ビッグサイト

●サイクルツーリズムシンポジウムの開催


主催 湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会

ナショナルサイクルルート指定が変わる！？ **2部まで参加無料**

「まち・たび・ひと×雪国魚沼サイクルツーリズム」
を考えるシンポジウム

日時:11月18日(火) 15:00~18:30
会場:新潟県南魚沼地域振興局 1階 講堂

サイクルツーリズムの経済効果に注目が集まっている中、魚沼のサイクリングルート「雪国魚沼Golden Cycle Route(GCR)」が国交省National Cycle Route (NCR)への指定を見据えているなど、今後魚沼地域を訪れるサイクリストが増えることが期待されています。自転車にやさしいまちづくりとサイクリストが生むビジネスチャンスとその掘み方を、地域のみなさまとともに考えるシンポジウムを開催します。興味のある方は奮ってご参加ください。



7 雪国魚沼ゴールデンサイクルルート 環境を活用した取組み

7 雪国魚沼ゴールデンサイクルルート of 環境を活用した取組み

南魚沼サイクルフェスタ

- 2009年トキめきにいがた国体、2012年インターハイを南魚沼市で開催したことをきっかけに、2014年からスタート
- サイクルイベント3種の総称
 - ・市内全域を走るサイクリングイベントの「南魚沼グルメライド」
 - ・国内実業団プロ選手による市街地レースの「JBCF南魚沼クリテリウム」
 - ・国内実業団プロ選手によるダム湖周回の「JBCF南魚沼ロードレース」
- 2024年より9月の3連休にまとめて開催する3DAYS開催



南魚沼グルメライド



JBCF南魚沼クリテリウム



JBCF南魚沼ロードレース



8 サイクルツーリズムを活かした地域活性化

8 サイクルツーリズムを活かした地域活性化

●地域ルートへの指定

メインルートのほか、観光やグルメスポットに立ち寄りながらサイクリングを楽しめる8つの「地域ルート」を指定。越後湯沢、六日町、浦佐、小出の各駅から、レンタサイクルを利用して手軽に周遊観光が可能。



浦佐駅発！本気丼を食す30kmグルメポタリング



湯沢の隠れ絶景スポット・大峰山へのヒルクライムチャレンジ50km

●モーニングライド

雪国魚沼の自然と朝の澄んだ空気を楽しむサイクリングイベント。官民連携でサイクリング後に朝食を食べるイベントを開催。



9 ナショナルサイクルルート指定に向けた取組み、 指定後の取組み

9 ナショナルサイクルルート指定に向けた取組み、 指定後の取組み

●ナショナルサイクルルート指定のPR

R7年度開設のウェブサイトやNCRに対応に更新アプリを活用したルートや地域資源のPR



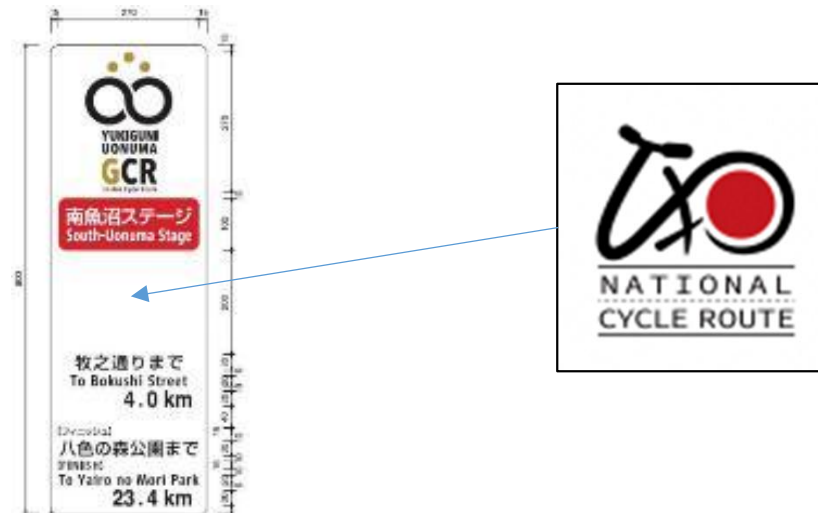
●サイクリングマップの更新

サイクリングマップについて、NCR対応に更新



●案内標識へのロゴマークの設置

コース上の既存の案内標識を活用し、ナショナルサイクルルートのロゴマークを設置



●起終点部における表示

ナショナルサイクルルート認定後、起終点に起終点表示を設置



参考：起終点看板（つくば霞ヶ浦りんりんロード）